

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 大

上場会社名 ジーエフシー株式会社
 コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西村公一
 (氏名) 飯尾照男

TEL 058-387-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,481	△6.6	△135	—	△108	—	△26	—
23年3月期第1四半期	4,803	△2.7	△40	—	△23	—	△31	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △4百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △58百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△4.64	—
23年3月期第1四半期	△5.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,337	13,914	85.1
23年3月期	16,693	14,063	84.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,914百万円 23年3月期 14,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,570	△1.7	△213	—	△185	—	△25	—	△4.35
通期	23,950	4.0	521	6.5	575	3.4	424	46.0	73.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	5,769,040 株	23年3月期	5,769,040 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	86 株	23年3月期	86 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	5,768,954 株	23年3月期1Q	5,768,954 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 21「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災により、被災地を主として甚大な人的被害と多大な経済損失が発生いたしました。また、二次被害として原発事故による電力不足や放射能汚染、風評被害などの問題が発生し、日本経済及び消費に大きな影響を与え、景気は予断を許さない状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、被災地の直接的な被害や関東地区の計画停電及び全国的な自粛ムードの拡がりなど、震災の影響を受け、ほとんどの地域で需要が減少し、厳しい環境の中で推移いたしました。

このような状況の中、被災した当社仙台営業所（仙台市宮城野区）におきましては、3月下旬には営業を再開、4月下旬には同営業所の物流センターからの商品出荷も再開いたしております。

また、当社グループは、被災地の日も早い復興・復旧を願い、義援金や支援物資の提供を行うとともに、「がんばれ東北！がんばろう日本！」のスローガンを掲げ、東北地方の物産を広く全国へ販売を強化するなど、復興支援に協力してまいりました。

更には、市場競争力の高い商品の企画開発力の強化に注力するとともに、より一層きめの細かい営業活動を実施することにより、市場でのシェアアップに全力を傾けると同時に、新規販路開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当社4月単月の売上高は前年同月の実績を大きく下回る結果となったものの、被災地の復興も徐々に進み、それに伴う経済活動面の正常化に向けた動きが広がるなどの要因により、5月6月単月の売上高は前年同月並みの水準に戻っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は44億81百万円（前年同四半期比6.6%減）、営業損失1億35百万円（前年同四半期は営業損失40百万円）、経常損失1億8百万円（前年同四半期は経常損失23百万円）、四半期純損失26百万円（前年同四半期は四半期純損失31百万円）となりました。

セグメント別の売上状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 セグメント別売上高	前年同四半期比（%）
業務用加工食材	4,472	93.3
その他	9	85.2
計	4,481	93.4

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、163億37百万円（前連結会計年度末は166億93百万円）となり、3億56百万円減少いたしました。有価証券の増加（4億50百万円から10億円、5億50百万円増）があったものの、投資有価証券の減少（16億1百万円から8億89百万円、7億12百万円減）並びに現金及び預金の減少（53億60百万円から51億93百万円、1億67百万円減）が主な要因であります。

（負債の状況）

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、24億22百万円（前連結会計年度末は26億29百万円）となり、2億7百万円減少いたしました。未払法人税等の減少（2億49百万円から4百万円、2億44百万円減）が主な要因であります。

（純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、139億14百万円（前連結会計年度末は140億63百万円）となり、1億48百万円減少いたしました。配当金の支払額等により利益剰余金が1億71百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年6月28日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,360,643	5,193,143
受取手形及び売掛金	2,513,927	2,451,065
有価証券	450,000	1,000,000
商品及び製品	946,542	931,032
原材料及び貯蔵品	57,907	59,434
繰延税金資産	86,882	222,134
その他	111,148	66,136
貸倒引当金	△9,270	△7,560
流動資産合計	9,517,782	9,915,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,073,279	1,051,327
機械装置及び運搬具（純額）	191,387	180,160
土地	3,847,031	3,847,031
建設仮勘定	3,150	4,200
その他（純額）	36,095	32,651
有形固定資産合計	5,150,943	5,115,370
無形固定資産	54,466	51,488
投資その他の資産		
投資有価証券	1,601,401	889,395
繰延税金資産	86,791	74,689
その他	297,080	296,962
貸倒引当金	△15,112	△6,195
投資その他の資産合計	1,970,160	1,254,852
固定資産合計	7,175,570	6,421,711
資産合計	16,693,352	16,337,097

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,736	1,499,417
未払法人税等	249,432	4,624
賞与引当金	133,194	87,628
役員賞与引当金	6,825	—
その他	220,133	504,681
流動負債合計	2,127,321	2,096,351
固定負債		
退職給付引当金	189,273	194,864
役員退職慰労引当金	266,748	84,997
その他	46,306	45,892
固定負債合計	502,327	325,753
負債合計	2,629,648	2,422,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	9,471,713	9,300,697
自己株式	△105	△105
株主資本合計	14,110,786	13,939,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47,082	△24,777
その他の包括利益累計額合計	△47,082	△24,777
純資産合計	14,063,704	13,914,992
負債純資産合計	16,693,352	16,337,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,803,286	4,481,761
売上原価	3,957,556	3,717,499
売上総利益	845,730	764,262
販売費及び一般管理費	885,914	899,625
営業損失(△)	△40,183	△135,363
営業外収益		
受取利息	7,995	7,434
受取配当金	1,954	1,911
受取賃貸料	3,741	3,741
貸倒引当金戻入額	—	9,578
その他	4,479	4,795
営業外収益合計	18,170	27,461
営業外費用		
支払利息	324	—
賃貸収入原価	770	772
営業外費用合計	1,094	772
経常損失(△)	△23,108	△108,674
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,928	—
特別利益合計	1,928	—
特別損失		
固定資産売却損	7	—
固定資産除却損	—	464
投資有価証券評価損	—	47,045
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,205	—
災害による損失	—	5,612
特別損失合計	14,212	53,122
税金等調整前四半期純損失(△)	△35,391	△161,797
法人税、住民税及び事業税	2,069	2,880
法人税等調整額	△6,449	△137,885
法人税等合計	△4,379	△135,004
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,012	△26,792
四半期純損失(△)	△31,012	△26,792

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,012	△26,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,885	22,304
その他の包括利益合計	△27,885	22,304
四半期包括利益	△58,897	△4,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,897	△4,487
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	業務用加工食材		
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	4,792,581	10,705	4,803,286
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	4,792,581	10,705	4,803,286
セグメント損失(△)	△32,755	△7,428	△40,183

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宅配事業であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計 (注) 2
	業務用加工食材		
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	4,472,634	9,127	4,481,761
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	4,472,634	9,127	4,481,761
セグメント損失(△)	△131,411	△3,952	△135,363

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宅配事業であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。